

令和5年 新年賀詞交歓会を開催



佐々木会長



(公社) 全国ビルメンテナンス協会
一戸隆男会長



都議会自民党ビルメンテナンス業
振興政策研究会 宇田川聡史会長

令和5年1月16日（月）、令和5年新年賀詞交歓会（当協会主催、東京ビルメンテナンス政治連盟協賛）が新宿のハイアットリージェンシー東京にて行われた。

新型コロナウイルスの感染症対策として、仕切り板を入れた着席形式にて実施し、各社からの参加人数にも制限を設けた結果、参加人数は会員、来賓等の計193名となった。

佐々木会長からは「コロナ禍は未だ収束していませんが、会員の皆様と3年ぶりに酒杯を傾け、共に新年をお祝いする機会を持ち得たことは、大きな喜びです。昨年は、協会の創立60周年という節目の年でした。感染拡大防止に配慮しつつ、60周年記念式典及び優良従業員表彰式さらに同祝賀会をはじめ、4年ぶりとなるビルメンテナンスフェア、労働安全衛生大会など、大規模な行事を無事執り行うことができました。これもひとえに会員の皆様をはじめ関係各位のご理解・ご協力の賜物であり、この

場をお借りして感謝申し上げます。さて、諸物価の高騰、慢性的な人手不足、最低賃金の上昇など、ビルメンテナンス業界を取り巻く状況には依然として厳しいものがあります。一方、この間当業界で働く従業員は、社会の存続に不可欠な「エッセンシャルワーカー」として公に認知され、コロナ禍の下で衛生的で安全な環境確保の重要性が改めて注目を集めています。創立から61年目を迎え、再び新たなスタート台に立った本年、私どもはビルメンテナンス業界の社会的使命を果たしつつ、品質・サービスの向上に一層努める決意でございます。」と年頭挨拶があった。

その他、全国協会会長の一戸隆男氏や都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会会長の宇田川聡史氏などから来賓挨拶があった。

新年賀詞交歓会の当日の様子は P20～21のフォトアルバムに掲載している。